



6年近く経過した成長状況は、(○印)  
 ・コウヨウザン(右) 胸高直径2.2m(2.8m)  
 樹高3.9m(3.1m)、  
 ・チャンチンモドキ(左) 胸高直径9.1m(5.2m)  
 樹高8.3m(6.8m)(昨年同時期の数値)

四国局管内に  
 おいては、コウ  
 ヨウザン・セン  
 ダンの試験地等  
 にける生長調査  
 等の取組を進め  
 ています。今後  
 とも署等と連携  
 して早生樹を含  
 めた造林技術の  
 確立に向けて取  
 り組めます。

## こじゃんと太ったコウヨウザン

### 見上げるほどにチャンチンモドキも

早生樹については、林業白書等にも掲載され頻繁に目にする機会が増えてきました。本誌でも、針葉樹のコウヨウザン(ヒノキ科)、広葉樹ではセンタン(センタン科)やチャンチンモドキ(ウルシ科)等の試験研究や施業技術の開発等を紹介しています。

このような中、平成27年秋に、大分県から頂いたコウヨウザンとチャンチンモドキを局駐車場周辺に植えています。

## 国有林野事業 業務研究発表会 3課題を発表

### 知っ得 豆知識

### 「二ホンシカが嫌う植物が残る」

って(Ⅲ)  
 二ホンシカ(以後、シカ)によるスギ・ヒノキの苗木や樹木、樹皮の被害などの被害が深刻化。



このような中、林道沿い等の周辺の植物によりシカの生息数や被害が推測できる。シカが嫌いな植物(写真上 シシガシラ シシガシラ科)が優占している場所は、シカの密度が高い。逆に、好きな植物(写真下 エビガライチゴバラ科)が多く見られる場合は、シカの密度が低いと推測。

平成27年四万十署管内(上源見山国有林)「囲いわな設置周辺状況調査検討会」から

### 編集後記

あの夏色から山々の色が秋色に。  
 これからは身体を動かしやすい季節。  
 自分の体調も季節に合わせて。

令和二年度 国有林野事業業務研究発表会が、一月五日(木) 林野庁において、リモートにより開催されます。  
 四国森林管理局から三部門に三課題を発表します。

#### 森林技術

○「高齢級ウバメガシ林分の更新試験について」

四万十署

係員 辻 周子

いの町森林政策課(元 四万十署)

中村 咲恵

#### 森林ふれあい・地域連携

○「木の文化を支える活動(シラクチカズラの資源確保と活用を推進するための連携協力に関する協定)に基づく活動」

徳島署

森林整備官

安光 圭一

森林技術指導官

丸田 泰史

徳島県 三好市教育委員会

宮田 健一

#### 森林保全

○「獣害防護柵と忌避剤を用いたノウサギによる被害防止の取組について」

森林技術・支援センター(元 高知中部署)企画係長

渡邊 由一

愛媛署(元 高知中部署)宇和島森林事務所 係員

中村光太郎